



内閣府

～美ら島の未来を拓く～沖縄総合事務局

定例記者会見（ 9 月 ）

令和元年 9 月 1 9 日（木） 1 4 : 0 0 ～

沖縄総合事務局 6 階「特別会議室」

【発表事項】

1. 六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定について
2. 「わった～バス大実験 2019」の実施について

出席者 沖縄総合事務局

局 長

次 長

次 長

総務部長

農林水産部長

経済産業部長

開発建設部長

開発建設部道路建設課長

吉 住 啓 作

仲 程 倫 由

小 口 浩

後 藤 一 也

田 中 晋太郎

本 道 和 樹

中 島 靖

大 城 照 彦



内閣府

令和元年9月19日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

六次産業化・地産地消法に基づく 総合化事業計画の認定について（令和元年9月）

沖縄総合事務局は、「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」（平成22年法律第67号。六次産業化・地産地消法）に基づき申請された「総合化事業計画」について、令和元年9月9日（月）に1件の認定を行いました（別添）。

今回認定された計画は、株式会社シルクルネッサンスが自社でカイコを飼養し、そのカイコの抽出液等を利用して創薬研究や再生医療研究に用いられるタンパク質の合成・販売を行うことにより、カイコを用いた高付加価値な製品、サービスの提供を行うものです。

※ 総合化事業計画の認定

「総合化事業計画」とは、農林漁業経営の改善を図るため、農林漁業者等が農林水産物等の生産及びその加工又は販売を一体的に行う事業活動に関する計画をいいます。

総合化事業計画の認定を受けた者は、農業改良資金、林業木材産業改良資金、沿岸漁業改良資金等の融資、新商品の開発や販路拡大に対する補助、農林漁業成長産業化ファンド（Ａ－ＦＩＶＥ）からの出資、民間の専門家である6次産業化プランナーによるアドバイス等の支援を受けることができます。

なお、事業計画については、随時申請を受け付けております。

「六次産業化・地産地消法」、沖縄県における認定状況、6次産業化に関する予算等については、沖縄総合事務局ＨＰ「農山漁村の6次産業化推進」（下記ＵＲＬ）に掲載しておりますので、御覧ください。

沖縄総合事務局ＨＰ

<http://www.ogb.go.jp/nousui/syokusan/6jika>



【お問合せ先】

沖縄総合事務局

農林水産部 食料産業課

担当：翁長、平良、前里

TEL：098－866－1673

FAX：098－860－1179

六次産業化・地産地消法に基づく認定事業計画一覧（事業概要）

令和元年9月9日現在

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
令和元年 9月	カイコからの抽出液を利用しタンパク質を合成・販売する事業	自社にてカイコを飼養し、そのカイコの抽出液等を利用して創業研究や再生医療研究に用いられるタンパク質の合成・販売を行うことにより、カイコを用いた高付加価値な製品、サービスを提供する。そのことにより、カイコを用いた新たな産業としての養蚕農業を目指す。	株式会社シルクルネッ サンス	—	—	沖縄県	名護市

6次産業化認定事例 株式会社シルクルネッサンス(名護市)

【計画の概要】

◆自社にてカイコを飼育し、そのカイコの抽出液等を利用して創薬研究や再生医療研究に用いられるタンパク質の合成・販売を行うことにより、カイコを用いた高付加価値な製品、サービスを提供する。そのことにより、カイコを用いた新たな産業としての養蚕農業を目指す。

◆販売先については、連携先である大関（株）、連携予定先であるキシダ化学（株）等を通して製薬会社や研究機関に販売。

【事業者概要】

株式会社シルクルネッサンスは、平成30年1月に起業。創業支援・再生医療支援の2つの事業を柱とし、医薬品や再生医療研究に用いられる原料等の生産、加工及び販売を行う。



伊東 代表取締役

【取り組むに至った経緯】

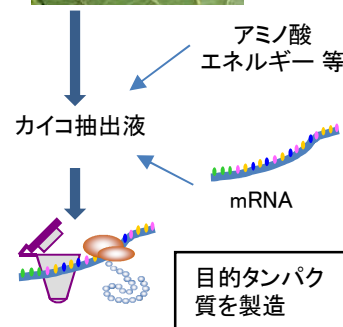
◆起業家である伊東昌章は、これまで昆虫培養細胞抽出液からタンパク質合成試薬キットを開発、製品化し、OEM製品も含め世界中で販売した実績がある。この経験やノウハウを活用し、沖縄高専で行っていたカイコの抽出液を用いたタンパク質合成技術等の研究成果を基盤とし、株式会社シルクルネッサンスを立ち上げ、極めて付加価値の高い新たな養蚕農業に取り組む。



飼育中のカイコ



カイコからの抽出液



事業の拡大に伴い、カイコの飼養頭数が増加するため、今後は近隣への施設の増設を図るとともに、農家とも連携し、カイコ飼育の一部を委託することにより、沖縄県内における新たな産業としての養蚕農業の発展に寄与する。

【活用する支援施策】

◆農林漁業成長産業化ファンド
(サブファンド：りゅうぎん6次産業化ファンド投資事業有限責任組合)

【今後の展望】

◆創薬研究や再生医療研究に用いられるタンパク質の合成・販売で会社としての地盤を整え、10年後を目標にタンパク質性医薬品（ワクチン等）の製造・販売などを自ら行う創薬企業を目指す。

販売先については、連携先企業を通して顧客となる製薬会社研究所や研究機関に販売するとともに、各種の関連学会等にも出展することで、広くPRを図る。

沖縄における六次産業化・地産地消法に基づく事業計画の認定状況

令和元年9月9日現在

総合化事業計画は、これまで全国で2,480件を認定。沖縄における認定件数は59件（R元.9.9現在）となっており、沖縄の経済的規模等からみて認定件数は多い。これは、本土にない多様な農産物があること、観光客の土産品も含めて食品加工業が盛んであること、輸出を視野に入れた場合、成長市場であるアジア市場に近いという優位性があることなどが背景にあると思われる。県全体での6次産業化への関心が高いことがうかがえる。

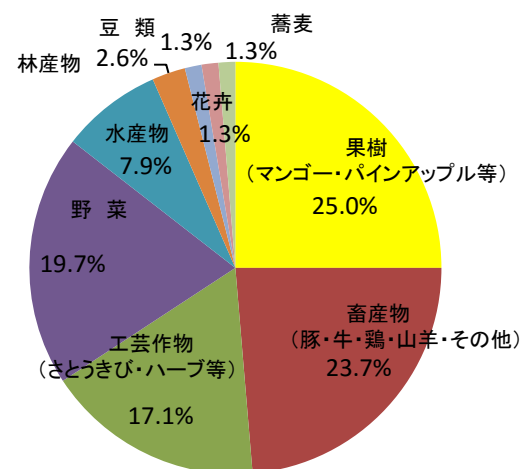
No.	年度	事業者	事業名	市町村
1	H 2 3 年 度	農業生産法人有限会社 大嶺ファーム	マンゴー、ブーゲンビリア等を利用した商品の加工・販売及び観光農園事業	宮古島市
2		農業生産法人有限会社南の風	高付加価値化を目指すスミ島産農産物を活用した新商品群の開発及び販路拡大	久米島町
3		農業生産法人株式会社あいあいファーム	沖縄県産の小麦・米粉・大豆等を使った加工品の販売や農業体験などを実施する総合的な教育ファーム事業	今帰仁村
4		農業生産法人株式会社クックソニア	やんばるスパイス及び農産物を活用した商品開発とフードサービス事業	名護市
5		農業生産法人株式会社みどりファーム	エコフィードを活用した県産島豚ブランド化事業	八重瀬町
6		農業生産法人有限会社やえやまファーム	循環型農畜産業と自社加工・販売施設経営	石垣市
7		合同会社農業生産マティダファーム	大径種サトウキビ(POJ2725号)を使用した黒糖及び熱帯果実使用の商品開発・加工及び販売事業	宮古島市
8		株式会社うるずんファーム	「石垣黒鶏」による石垣島ブランドの確立と関連商品の全国展開に向けての取組	石垣市
9		農業生産法人有限会社沖縄農芸	沖縄県産果実の安定生産及び販売体制の構築	今帰仁村 名護市
10		株式会社夢感動ファーム	地域の特産品であるシークワサーの残渣を利用した商品の加工・販売事業	大宜味村
11		有限会社カナンおきなわ	バイナップルを基軸とした循環型農業の推進によるバイナップル、アグー交配豚、黒毛和牛の生産、並びに加工品開発・販売	東村
12		有限会社勝山シークワサー	勝山シークワサーをメイン商品とした商品開発・加工・直売所事業	名護市
13		農事組合法人うるま農場	パッションフルーツ、黒糖を原料とした商品の加工・販売、ファーマーズレストランの経営及び主に子供を対象とした農業体験を受け入れる体験型観光農園化事業	うるま市
14		株式会社農業生産法人西原ファーム	伝統的島野菜等の生産、1次加工品等の製造販売・商品開発	西原町
15		農業生産法人株式会社福まる農場	アロエ、糖蜜等沖縄産農産物を飼料に混合した豚の生産化と自社加工・商品開発・販売事業	南風原町
16		農事組合法人まるごと宮古島	宮古島の「鈴かぼちゃ」「ミニトマトアイコ」などを素材とした、商品開発及び加工、販売事業	宮古島市
17		株式会社農業生産法人石垣島SUNファーム	石垣島バイナップルによる冷凍加工事業と直売所事業	石垣市

No.	年度	事業者	事業名	市町村
18	H 2 3 年 度	農業生産法人有限会社伊盛牧場	自社牧場から生産する牛乳、牛肉及び牛糞堆肥を使い、無農薬・無化学肥料の農産物と地元農産物を利用した循環型農業をめざす、新たな加工・販売事業	石垣市
19		農業生産法人合資会社SK石垣島珈琲園	沖縄県の特産品に成り得る純国産珈琲の加工製造販売事業	石垣市
20		東郷清龍 (共同申請者：平田直樹、藤原政之)	石垣原産未利用植物ピパーズ（長胡椒）の栽培技術確立・生産拡大及び他用途活用による商品開発・販売事業	石垣市
21		農業生産法人有限会社アンビシャス	自社農園の「猪豚」を利用した商品の加工・販売事業	国頭村
22		農業生産法人株式会社今帰仁ざまみファーム	伝統的島野菜クワンソウを活用した新商品開発、加工製造及び観光農園事業	今帰仁村
23		イトサン株式会社	モズクを活用したスイーツ、調味料等の加工食品開発・製造・販売	糸満市
24		ヨギファーム	自社生産の豚のブランド化に向け、加工品・新商品開発及び直営店での自社豚専門店販売促進事業	読谷村
25		農業生産法人有限会社名護珈琲	沖縄産珈琲と果肉及び葉を活用した新商品の開発、販売事業	那覇市
26		株式会社まんまるプラス	地域の特産品であるバイナップル、柑橘類を利用した商品の加工・販売事業とコーヒー栽培	東村
27				
28		農業生産法人株式会社島藍農園	島藍を使った商品開発と加工所・直売所開設事業	石垣市
29		ミルククラウン	沖縄県石垣島ジャージー牛の良質な乳を活かした加工品の需要の拡大	石垣市
30		農業生産法人有限会社ゆいまる牧場	地域の特産品である石垣島金城ビーフと石垣島アグーを利用した新商品の加工・販売事業	石垣市
31		農業生産法人株式会社石垣島胡椒園	自家農園のハーブを利用した加工品開発と新商品展開事業	石垣市
32		農業生産法人有限会社あらぐさ	規格外野菜とちやしを利用した商品の加工・販売事業	八重瀬町
33		ネクストステージ沖縄合同会社	県産の青果、果樹、野草を利用した乾燥加工・保存による商品開発及び加工販売	浦添市
34		農業生産法人株式会社琉球エコプロジェクト	沖縄県産無農薬栽培したモリンガ、なた豆、クワガサ、しょうが、キャンドルブッシュを利用した商品の加工・販売事業	今帰仁村
35	平安名康史	沖縄県恩納村産のノニを原料とした新商品の開発及び販路開拓事業	那覇市	

No.	年度	事業者	事業名	市町村
35	H 2 6 年 度	農業生産法人株式会社伊江牛	伊江牛の繁殖、経産肥育を使用した地域特産品の開発	伊江村
36		農業生産法人株式会社もとぶらす	山羊（ヒージャー）を利用した商品開発・加工・販売事業	本部町
37		玉城/バイン販売	地域の特産品であるバインを利用した加工品販売事業	名護市
38		有限会社グリーンプラン新城	月桃蒸留水及び精油を用いた、新たな化粧品等の開発及び加工～直接販売事業	今帰仁村
39		株式会社シードウィン	パッションフルーツ・バナナ・ドラゴンフルーツ・バインアップルを利用した加工・直接販売事業	八重瀬町
40	H 2 5 年 度	農業生産法人有限会社今帰仁アグー	「今帰仁アグー」の生産拡大及び加工、販売促進総合化事業	今帰仁村
41		農業生産法人有限会社ロングビーチランド	すっぱん加工食品製造販売のための養殖及び加工事業	本部町
42		沖縄栽培水産株式会社 （農林水産省において認定）	高品質活きメ車えび凍結品の加工販売事業 （「カ」ファクト：NCB九州6次産業化応援投資事業有限責任組合）	与那国町
43		株式会社農業生産法人テクノグリーン	島ニンニクの水耕青果生産及び島ニンニクを中心とした島野菜の加工品製造・海外販売事業	宜野座村
44		津堅構造改善センター 「津堅みやらび」	津堅島特産の人参、さつまいも等を活用した商品開発、製造販売と地域食の提供	うるま市
45		農業生産法人株式会社サンシャインファーム	循環型農業による農畜産物の生産とこれを利用した加工品の製造及び販売	北中城村
46		NA-BA生産企業組合	沖縄県産の生しいたけの加工製品の開発（乾燥）及び販売事業	名護市
47		農業生産法人有限会社コーラルファーム	100%県産マンゴーを原料としたマンゴーピューレ等、加工品の開発及び通年販売の取組	糸満市
48		株式会社花城養鶏場	自家産ブランド鶏の鶏卵、鶏肉を活用した新商品開発・製造・販売事業	名護市
49		農業生産法人株式会社マルシェ沖縄	かんしょの通年供給による新商品の製造販売	西原町
50		農業生産法人株式会社おきなわみるくふあーむ	やんばる地区のアップルマンゴーとタンカンを活用した新商品開発	名護市
51		株式会社シーフォークグループ	宮古島のアロエベラによる新商品の開発・製造・販売事業	宮古島市

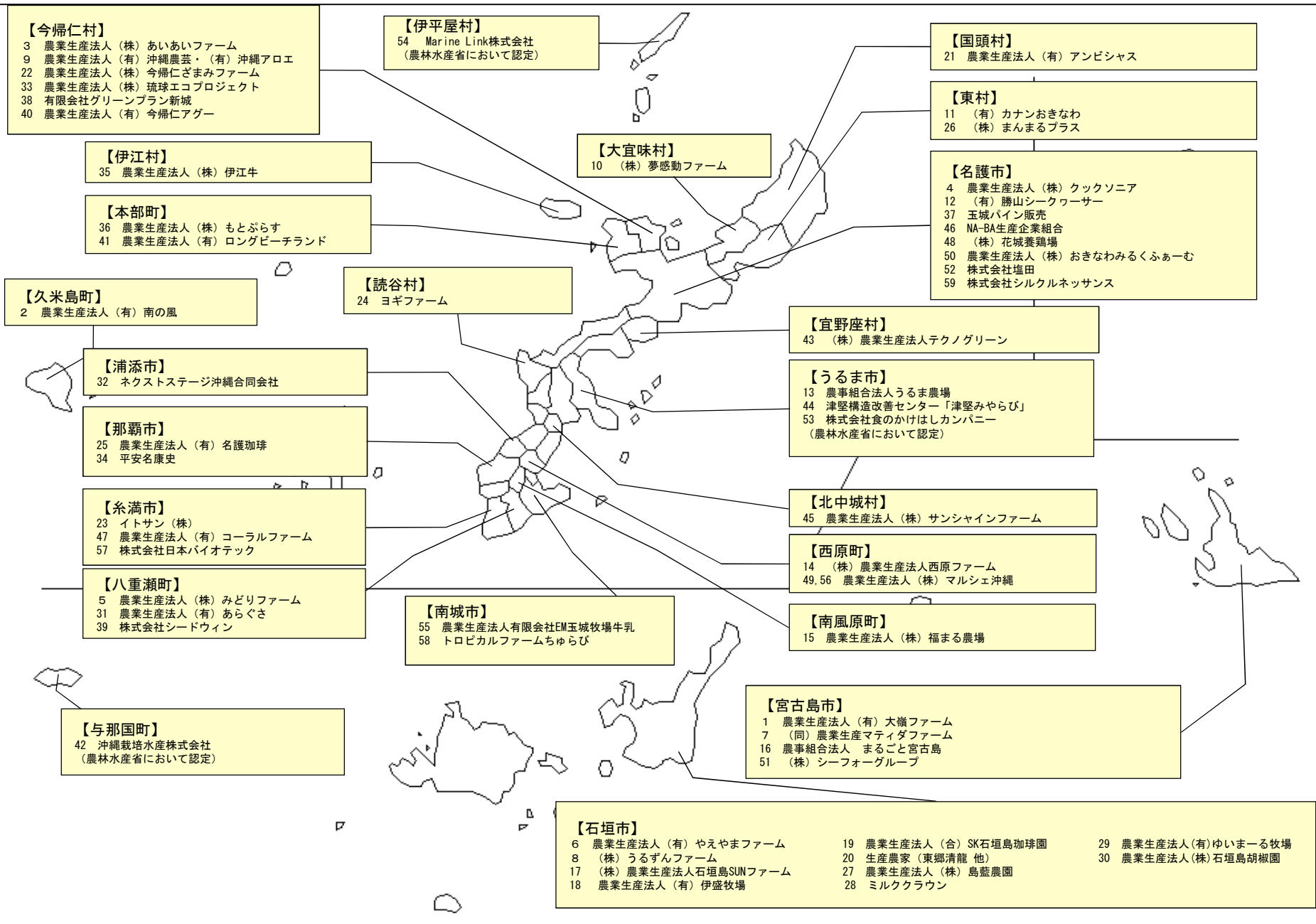
No.	年度	事業者	事業名	市町村
52	H 2 6 年 度	株式会社塩田	屋我地島産蕎麦（2期作）の生産への取組と加工・販売事業	名護市
53	H 2 8 年 度	株式会社食のかけはしカンパニー （農林水産省において認定）	国産原材料を活用したハラル食品等の製造 （「カ」ファクト：りゅうぎん6次産業化ファンド投資事業有限責任組合）	うるま市
54		Marine Link株式会社 （農林水産省において認定）	沖縄県伊平屋島近海産一本釣りキハダマグロ等の販売事業	伊平屋村
55		農業生産法人有限会社EM玉城牧場牛乳	自家牧場の牛乳を利用した乳製品（飲むヨーグルト、フローズンヨーグルト等）の新たな製造加工及び直接販売事業	南城市
56		農業生産法人株式会社マルシェ沖縄	かんしょの通年収穫体制構築と新商品開発	西原町
57	年 度	株式会社日本バイオテック	養殖生産体制の確立による「ぶちぶち海ぶどう」ブランド確立と年間通じた安定生産、安定出荷による収益性の改善	糸満市
58		トロピカルファームちゅうらび	パッションフルーツ「ちゅうちゅう」等を活用した果樹等の加工・販売推進事業	南城市
59	R 元 年	株式会社シルクルネッサンス	カイコからの抽出液を利用したタンパク質を合成・販売する事業	名護市

総合化事業計画の対象農林水産物の割合（％）



※複数分野の農林水産物を対象としている総合化事業計画については全てをカウントした。

市町村別 認定事業者の分布図



「わった～バス大実験 2019」の実施について ～探してみよう、試してみよう、あなたに合った通勤方法～

■今年度実施予定の「わった～バス大実験 2019」について、下記の通りお知らせします。

○実施時期：令和元年10月21(月)～11月8日(金)

○実施概要：わった～バス大実験は、実験期間中に参加頂いた企業や事業所等の皆様に、ノーマイカー通勤や時差出勤などに取り組んで頂くことで「かしこいクルマの使い方」について考えて頂くとともに、道路渋滞の減少効果について検証を行うものです。

○募集内容：実験期間中に、公共交通機関、自転車、徒歩、あいのり等によるノーマイカー通勤、または時差出勤などに取り組んで頂き、その結果をアンケートでご報告頂ける企業・事業所等を募集します。

○ポイント：①OKICA♥WARI と連携し公共交通利用のインセンティブとなるサービスを提供します。(例 飲み物一杯目サービスなど)

②参加者へのインセンティブとなるサービス提供者(企業、店舗等)を募集し、参加者へ提供します。(例 自転車通勤時の自転車預かり・シャワーの無料使用など)

○取組の例：☒読書しながらバス・モノレール出勤

☒ラジオ体操に出かけるつもりで早朝出勤(時差：早出)

☒たまにはやってみたい重役出勤(時差：遅出)

☒通勤途中に住む同僚をお迎えするあいのり通勤

☒自宅で眠っている自転車を使った通勤

☒職場の飲み会に併せてみんな揃ってバス・モノレール通勤 などなど

※「わった～バス大実験 2019」の申込等については、下記 URL よりご覧ください。

【URL：<https://try-bus.jp>】

実験サイト



問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

開発建設部道路建設課

担当者：大城、米須

TEL：098-866-1914

FAX：098-861-9928

【 目 次 】

1. 「わった～バス大実験」とは？
2. 令和元年度 実施内容
3. 令和元年度の新たな取組
4. これまでの実験結果
5. 令和元年度 実験スケジュール
6. 申し込み方法

1. わった～バス大実験 とは？

- 【課題】 深刻な交通渋滞
- 【要因】 通勤(通学)手段はもっぱらマイカー
- 【思い】 なんとかしたい(県経済、観光へ悪影響)
- 【ヒント】 交通量が1割減るだけで渋滞緩和の可能性
- 【方法】 試しに通勤(通学)方法変えてみる？



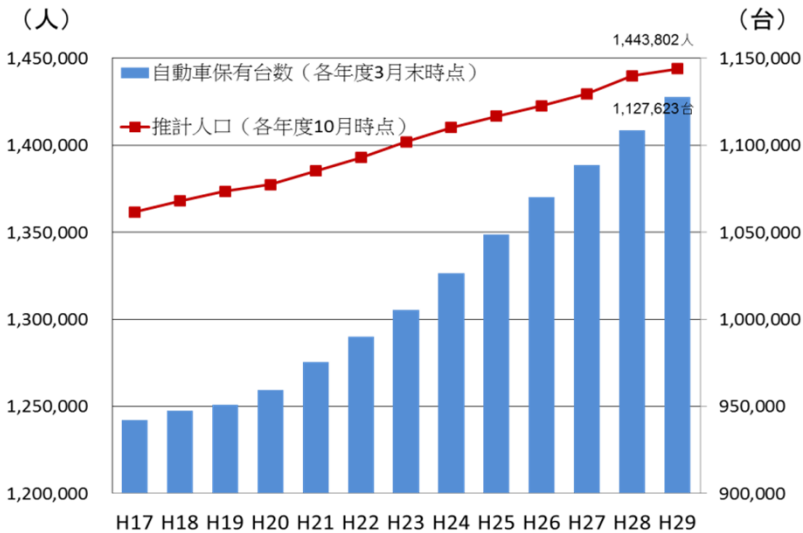
「わった～バス大実験」

- ・とにかくやってみる(企業、行政、大学等)
- ・1割の協力(例えば10日に1日、10人に1人)
- ・ノーマイカー通勤(公共交通、自転車、徒歩)、
時差出勤等

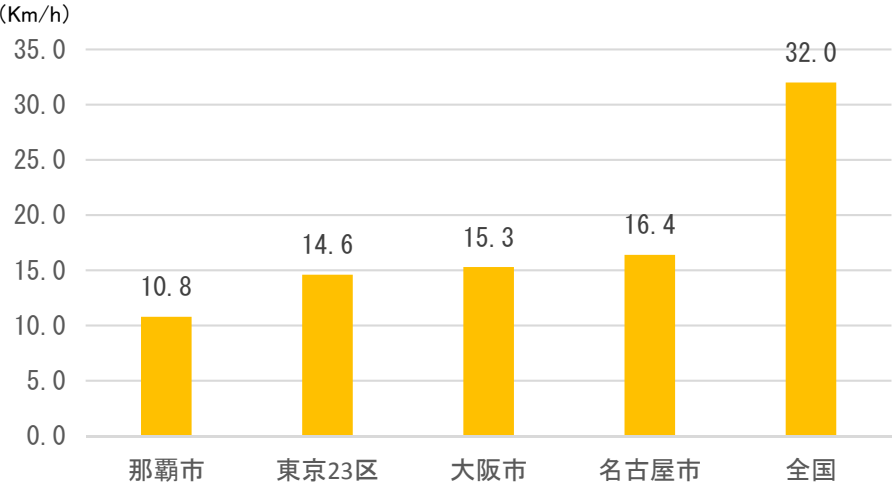
1. わった〜バス大実験 とは？

○人口・自動車数の増加にともない、中南部圏域の交通容量が不足しているため慢性的な交通渋滞が発生。
○観光客も含め、県民の足は自動車に依存しており、道路ネットワーク整備とソフト対策が急務。

1. 沖縄県の人口増加に伴い、自動車保有台数も増加

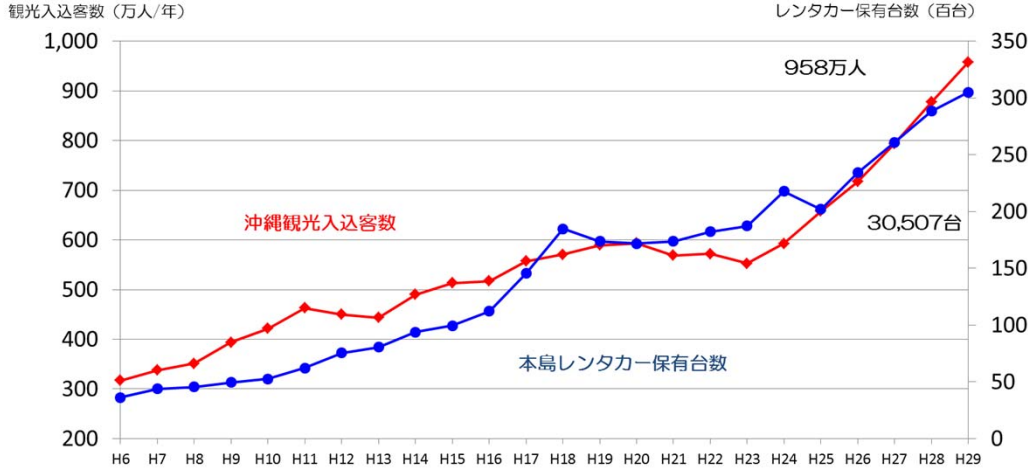


3. 那覇市内の速度は全国ワーストクラス



【平成27年度混雑時旅行速度 比較】
(データ:H27全国道路・街路交通情勢調査)

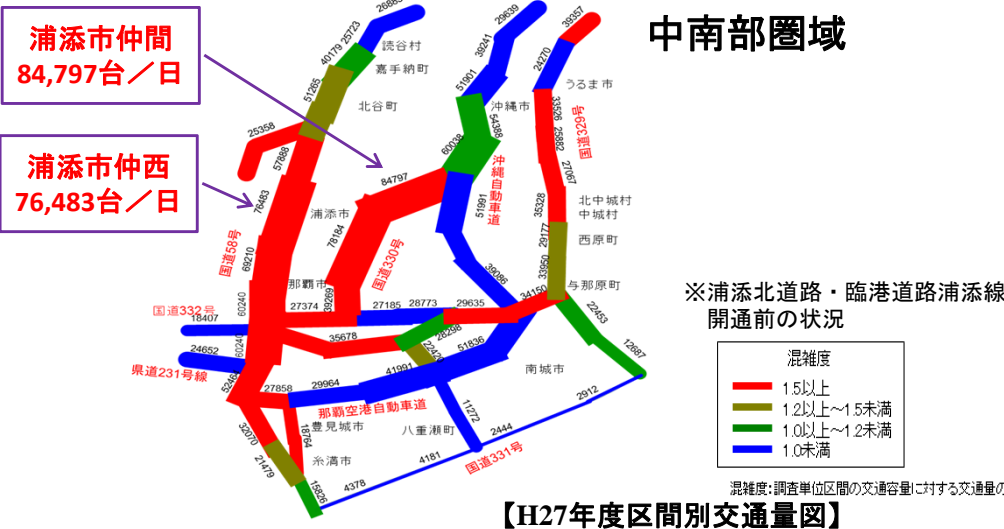
2. 観光客の移動手段はレンタカー



【県外観光入込客数とレンタカー保有台数の推移】

出典:平成30年度入域観光客統計概況(沖縄県)、H30年度版 運輸要覧・業務概況(沖縄総合事務局)

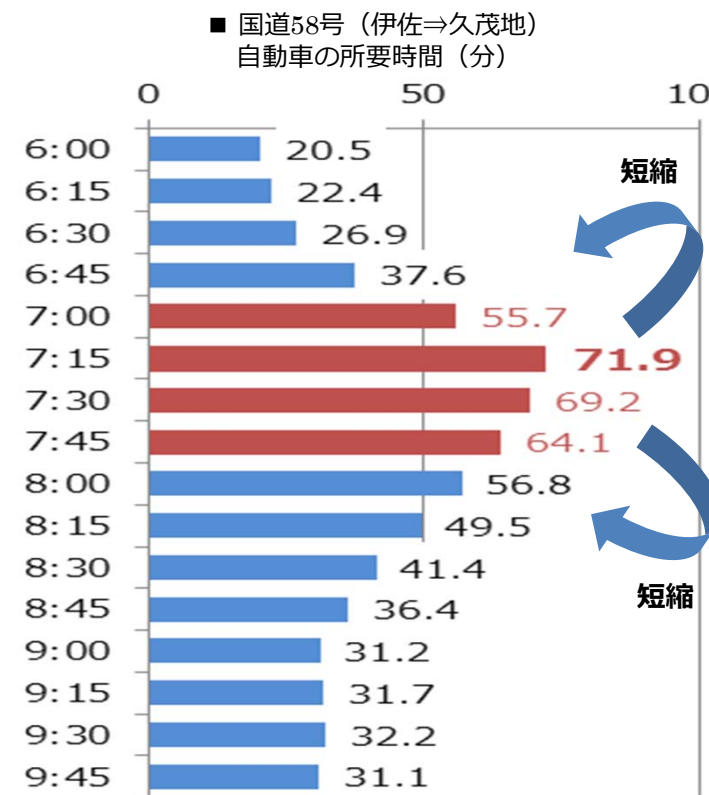
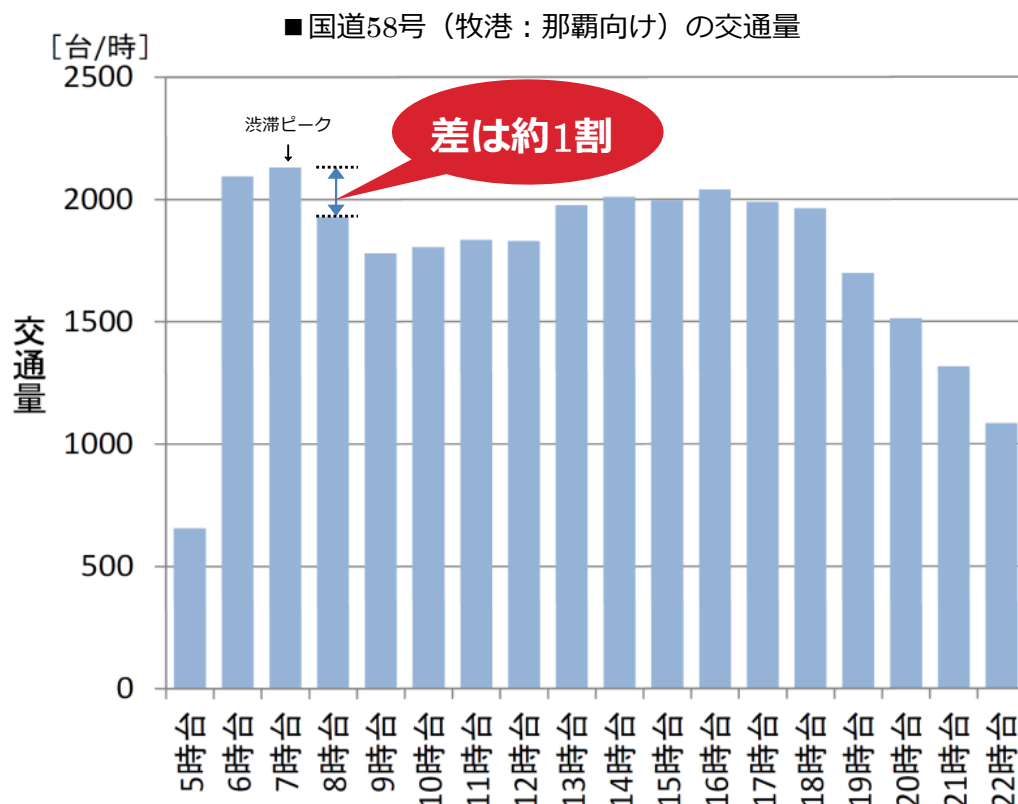
4. 中南部圏域の主要幹線は容量オーバー



1. わった～バス大実験 とは？

- ビッグデータ分析※1の結果では、渋滞のピークである朝7時台の自動車交通量と、渋滞が緩和する8時台の交通量の差は約1割。
- 移動にかかる所要時間も前後1時間ずらせば大幅に短縮。
- 渋滞時の1割の交通量を公共交通や自転車等に転換、または前後の時間帯へずらすことができれば、渋滞のリスクとストレスを大幅に低下できる可能性。

1割の協力（例えば10日に1日、10人に1人）で渋滞に大きな変化が!!



※1 ビッグデータ分析（国道58号牧港、集計期間：2016年7月）
 交通量：沖縄県警（トラフィックカウンター） 自動車旅行速度：沖縄総合事務局（民間プローブデータ）

2. 令和元年度 実施内容(1)

- 令和元年10月21日(月)～11月8日(金)にかけ「わった～バス大実験」を実施予定。
- 新たな取り組みとして実験参加者へお得なサービスを提供予定。

わった～バス大実験2019

～探してみよう、試してみよう、あなたに合った通勤方法～

参加事業所
募集中!!

実験期間：令和元年10月21日～11月8日

わった～バス大実験は、実験期間中に参加頂いた企業や事業所等の皆様に、ノーマイカー通勤や時差出勤などに取組んで頂くことで「かしこいクルマの使い方」について考えて頂くとともに、道路渋滞の減少効果について検証を行うものです。

募集内容

実験期間中に、公共交通機関、自転車、徒歩、あいのり等によるノーマイカー通勤、または時差出勤に取組んで頂き、実施結果をご報告頂ける企業・事業所等を募集しています。

取組内容の例



- OK 読書しながらバス・モノレール通勤
- OK ラジオ体操に出かけるつもりで早朝出勤（時差：早出）
- OK たまにはやってみたい重役出勤（時差：遅出）
- OK 通勤途中に住む同僚をお迎えするあいのり通勤
- OK 自宅で眠っている自転車を使った通勤
- OK 職場の飲み会に併せてみんな揃ってバス・モノレール通勤など

※実験期間中にノーマイカー通勤や時差出勤に取組んで頂くことが参加条件となります
※実験期間中であればお一人様1日だけの取組からでも構いません

豊富なメリット



カラダにも優しい



今まで実験に参加頂いた方々のアンケート結果からは、取組んだ内容毎に色々なメリットがある事もわかりました。たまにはバス通勤してアフター5にお酒を楽しんだり、時間を有効に使ったりしてみるのは如何ですか？

往復30kmの通勤を考えた時、自動車に比べて公共交通を利用した場合では消費カロリーが約2倍も高くなります。これを1年続ければ燃焼する脂肪の重さにして約4.5kgになります。

順位	取組を継続したいと思う理由 TOP5 (平成30年実験アンケートより)	
	路線バス通勤	時差通勤
1位	アフター5でお酒が飲める	時間が有効に使える
2位	健康に良い	健康に良い
3位	駐車場の心配が無い	駐車場の心配が無い
4位	ストレスが無くなる	社会貢献のため
5位	時間が有効に使える	ストレスが無くなる

■移動に伴う消費カロリー (kcal)



出典：厚生労働省
第6次改定日本人の栄養所要量

お得なサービス

お得

実験参加者は、一定の条件を満たすと下記に示すようなお得なサービスをご利用いただけます。

【サービスの一例】

- ✓公共交通を利用して来店するとコーヒー1杯サービス
- ✓自転車通勤者に駐輪場所&シャワーを無料で提供
- ✓朝活イベント用のレンタルスペースの利用料金を割引
- ✓公共交通利用者等の実験参加者にノベルティグッズなどをプレゼント
- ✓OKICA♡WARI加盟店舗から、ドリンクサービスや粗品をプレゼント



2. 令和元年度 実施内容(2)

○令和元年度の「わった～バス大実験」は、下記の流れで実施予定。

新たな取り組み

1. インセンティブ提供募集及び参加(企業)確認
実験に参加される方々へのインセンティブとなるサービスの提供募集(事業者、店舗)
実験へ参加して頂ける企業の意思確認

OKICA♥WARIとの連携

2. 参加呼びかけ

わった～バス党
党員、サポーター等

従業員数が
多い企業

各商工会議所、
関係市町村、大学

個人の皆様

参加登録は
個人単位

3. 参加者による取組み

参加者は実験期間中(令和元年10月21日～11月8日)に、自分に合った取組内容で実験に参加する。

取組の例)・マイカー通勤をバス通勤にする
・渋滞の時間を避けて出勤する(時差出勤)

4. 結果のとりまとめ

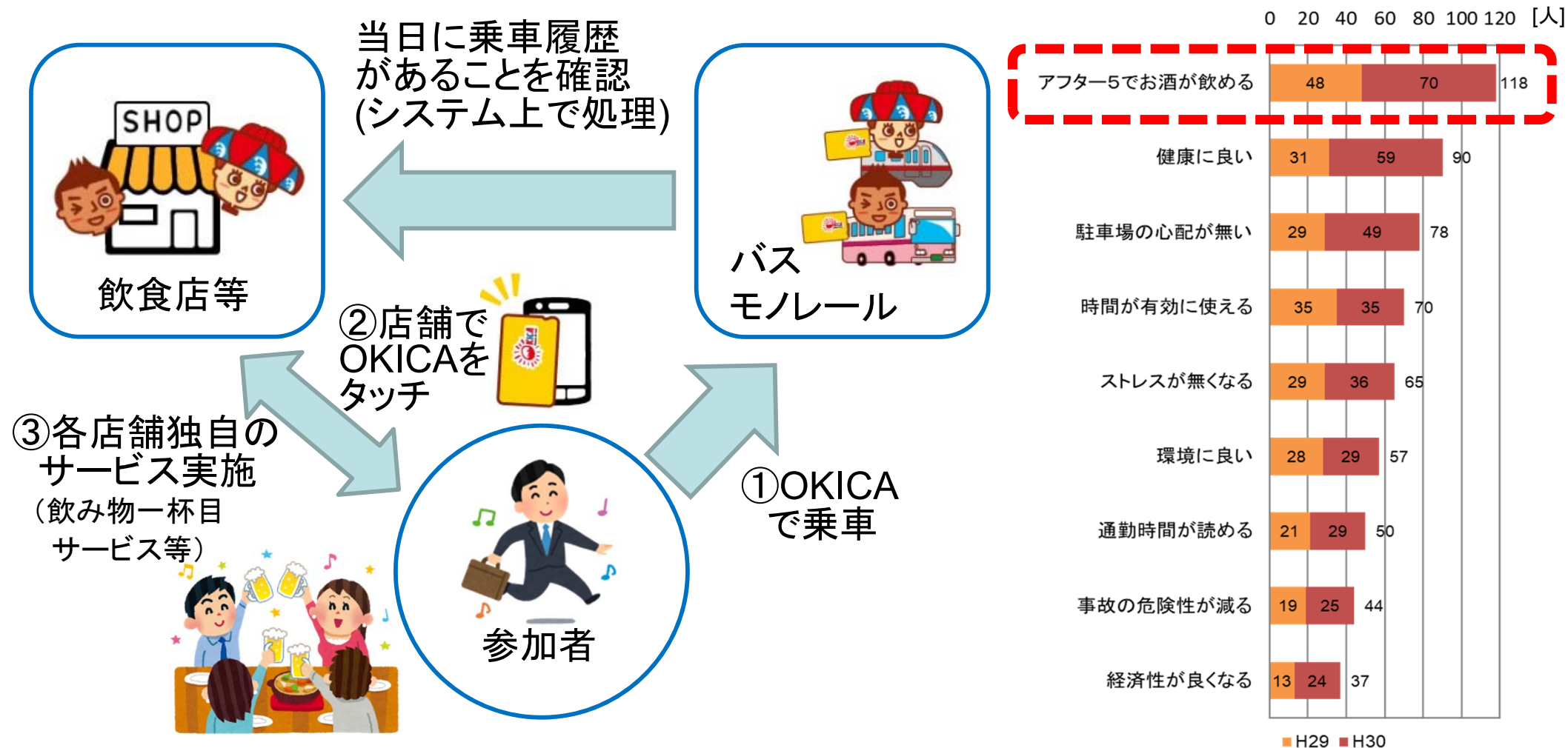
参加者に対してアンケート調査を実施
実施結果や課題を把握

ビッグデータ(交通量、速度)等を用いて削減効果や今後の対策について分析

「追跡調査」により実験後の取組状況等を分析

3. 令和元年度の新たな取組(1)

- 令和元年度はOKICA♥WARI(※)と連携し、公共交通利用のインセンティブとなるサービスを提供。
- 過年度のアンケート結果より、公共交通利用のメリットとして「アフター5にお酒が飲める」が多くを占める。
- 今回はOKICA♥WARIと連携し、アルコールを提供する飲食店によるサービスを予定。(調整中)



※OKICA♥WARIの詳細については、末尾の参考資料をご覧ください。

実験後もバス利用を継続したい人の継続理由
(H29、H30アンケート結果)

3. 令和元年度の新たな取組(2)

○企業や店舗からのインセンティブの公募

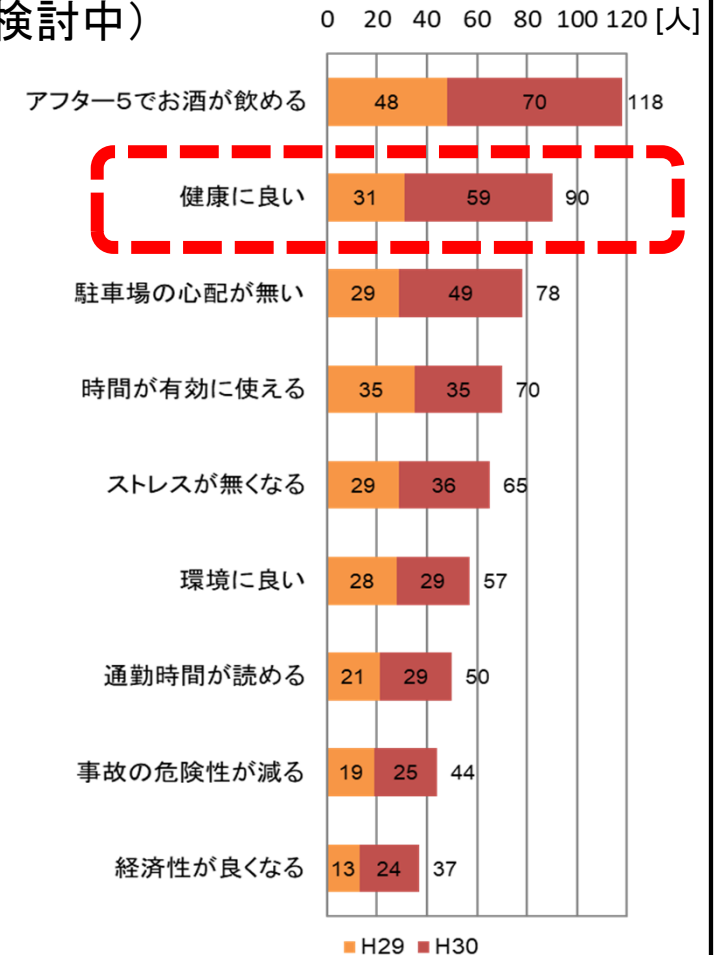
→わった～バス大実験に賛同する企業や店舗が「自主的」にインセンティブを提供できる仕組みを整備

<例>「健康に良い」通勤スタイルである自転車通勤へのサービスの例(検討中)

サービス提供申込書、OKICA♡WARI 申込書

サービス提供申込書、OKICA♡WARI 申込書

サービスの提供	<input checked="" type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> できない	どちらかに✓	
OKICA♡WARI加盟※	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	<input checked="" type="checkbox"/> 以前から加盟している	いずれかに✓
提供サービスの種類	サービスの提供で「できる」に✓を付けた方のみご回答ください。 <input type="checkbox"/> 飲食 <input type="checkbox"/> 物品 <input checked="" type="checkbox"/> 駐輪場所の提供 <input checked="" type="checkbox"/> レンタサイクル <input type="checkbox"/> その他		
具体的な内容	例：コーヒーの値引き、モーニングセットの割引、 商品・サービスの無償提供 など 自転車預かり・シャワールの無料サービス		
制約条件	例：1日○名様まで 公共交通（バス or モノレール）利用者に限る など 一人につき週1回まで。わった～バス大実験参加者限定。		
ご担当者	店名（支店名）	○○○○	（ふりがな） 名前
	TEL		業種 例：居酒屋、カフェ E-Mail
店舗名・支店名の公表		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 ※実験HP等での公表を予定しております。	



実験後もバス利用を継続したい人の継続理由
(H29、H30アンケート結果)

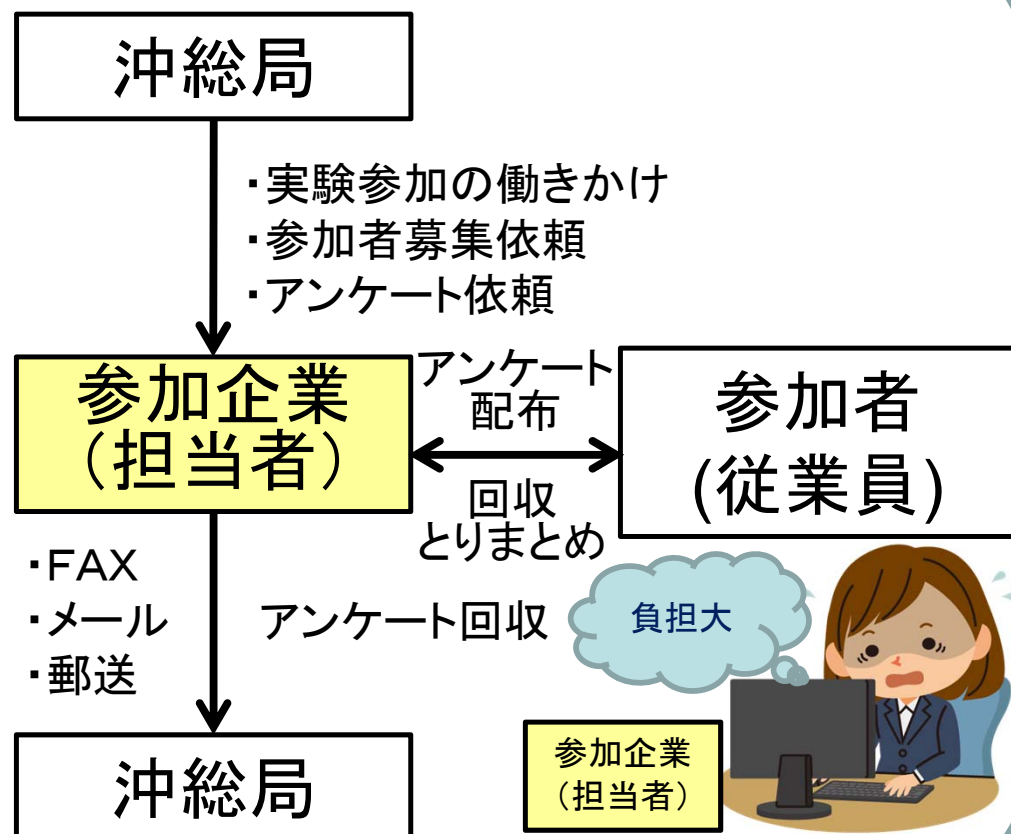
3. 令和元年度の新たな取組(3)

○参加者の登録やアンケートの配布・回収をオンライン化し、参加企業の担当者の作業負担を軽減。

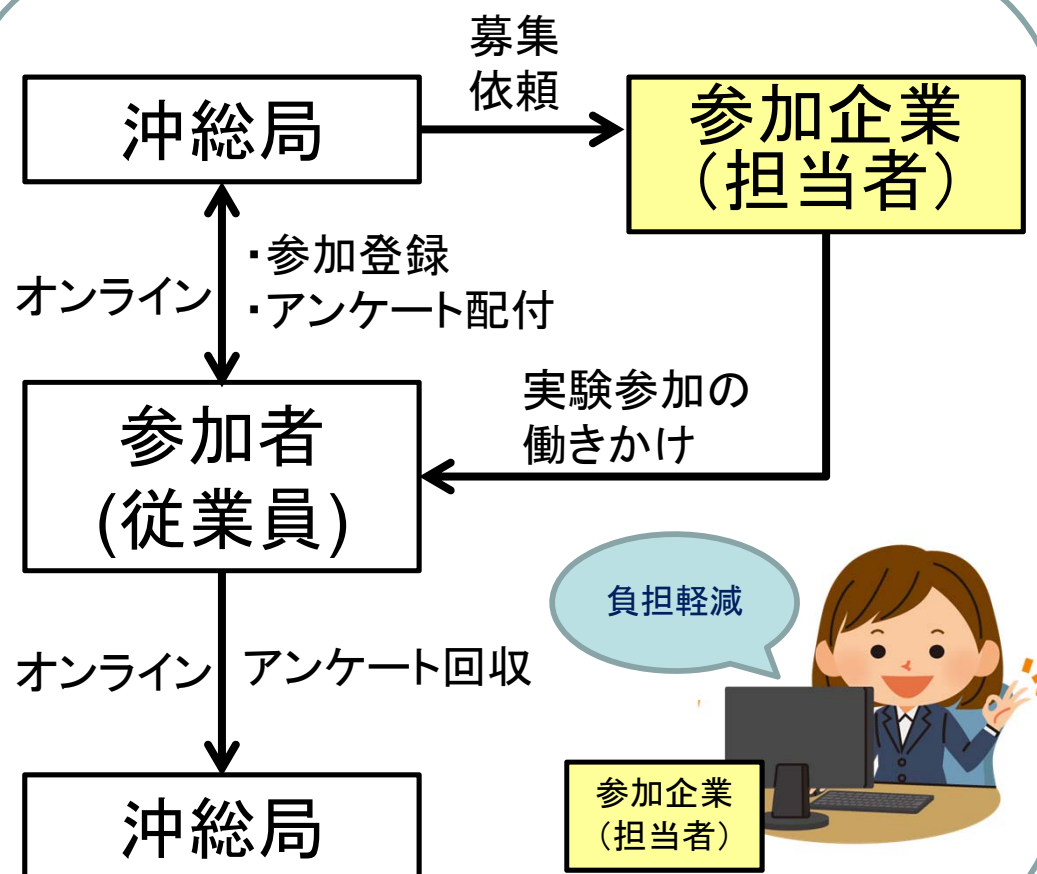
※これまでの実験では、参加企業内で「参加者リストの作成・管理」、アンケートとりまとめを実施。

→ 今年度はオンライン化し、個人単位で参加登録、アンケートを実施。

【これまでの取組】



【新たな取組】



3. 令和元年度の新たな取組(4)

○ホームページ上から個人の参加登録を実施することにより、企業の担当者の負担を軽減

わった～バス大実験サイト

try-bus.jp

わった～バス大実験 2019

一人ひとりの
少しの工夫で
渋滞をなくそう！

～探してみよう、試してみよう、あなたに合った通勤方法～

参加事業所募集中!!

実験期間：令和元10月中旬 から 11月上旬

わった～バス大実験とは、実験期間中に参加頂いた企業や事業所等の皆様に、ノーマイカー通勤や時差出勤などに取組んで頂くことで「かしこいクルマの使い方」について考えて頂くとともに、道路渋滞の減少効果について検証を行うものです。

更新情報

2019.8.30 実験サイトを公開しました。

募集案内

沖縄本島内で、実験期間中(令和元年10月中旬～11月上旬)に公共交通機関、自転車、徒歩、あいのり等によるノーマイカー通勤、または時差出勤に取組んで頂き、実施結果に関するアンケート調査にご協力頂ける企業・事業所等を募集いたします。

取組内容の例

- 読書しながらバス・モノレール通勤
- ラジオ体操に出かけるつもりで早朝出勤(時差出勤：早出)
- たまにはやってみよう重役出勤(時差出勤：遅出)
- 通勤途中に住む同僚をお迎えするあいのり通勤
- 自宅で眠っている自転車を使った通勤
- 職場の飲み会に併せてみんな揃ってバス・モノレール通勤 などなど

参加申込みフォーム (メール登録)

STEP1 情報の入力

メールアドレスを入力してください。

メールアドレス **必須** **※** メールアドレスは必須です。
info@sample.com

▼確認のため、再度メールアドレスの入力をお願いします。

ご参加いただく方の情報を入力してください。

勤務先・通学先住所 **必須** **※** 市町村名は必須です。
※ 町字名は必須です。
市町村
町字

自宅住所 **必須** **※** 市町村名は必須です。
※ 町字名は必須です。
市町村
町字

追跡調査の協力可否 **必須** **※** 追跡調査の協力可否は必須です。
☐ 可 ☐ 否

パスワード **必須** **※** パスワードは必須です。

パスワード確認 **必須** **※** コピーはできません。直接入力してください。

4. これまでの実験の結果(1)

1. 実験期間

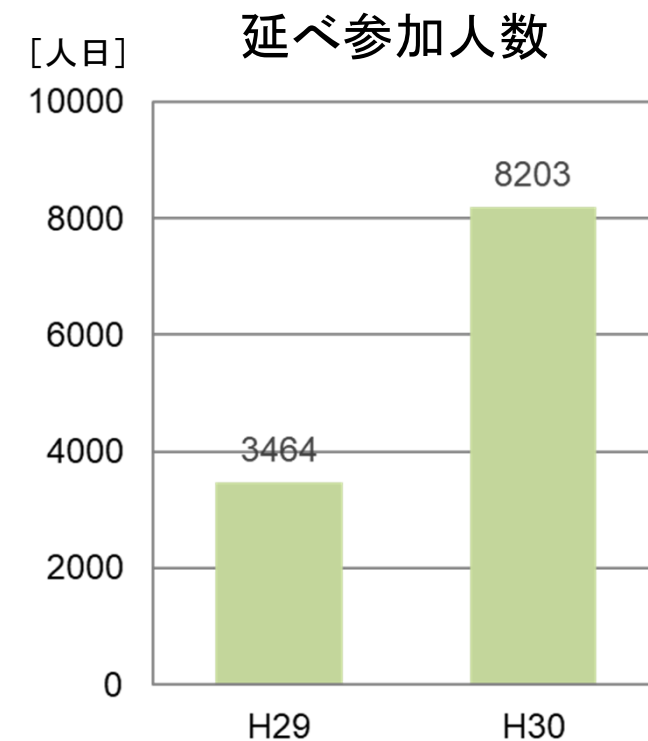
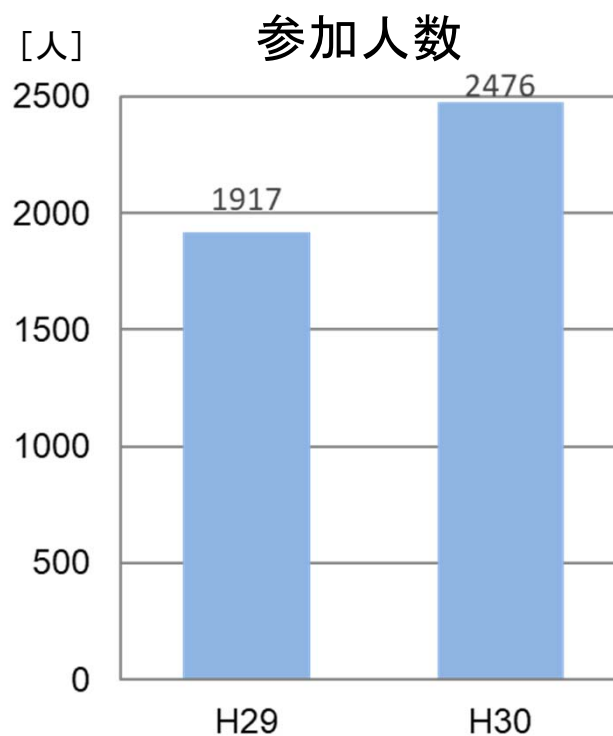
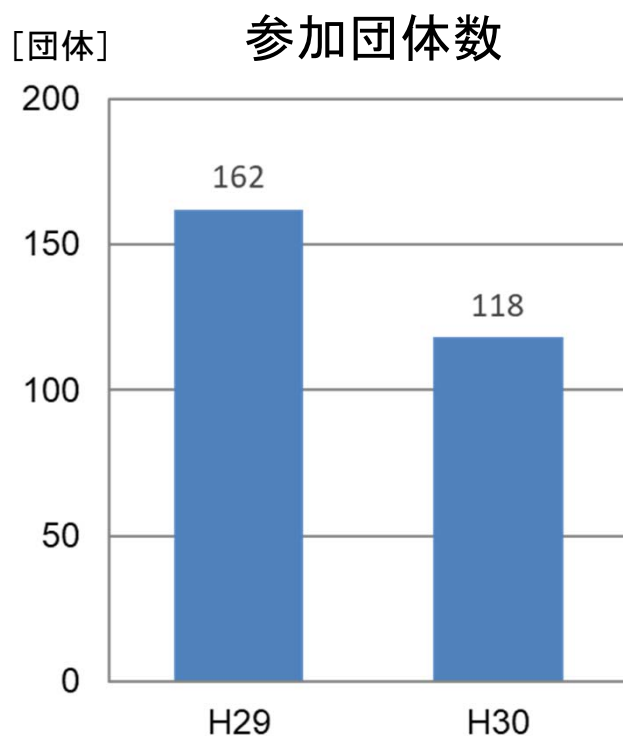
平成29年度:平成29年9月16日(土)~9月22日(金)7日間

平成30年度:平成30年10月15日(月)~10月31日(水)17日間

2. 参加団体数、参加人数、延べ参加人数

平成29年度:162団体、1,917人、3,464人

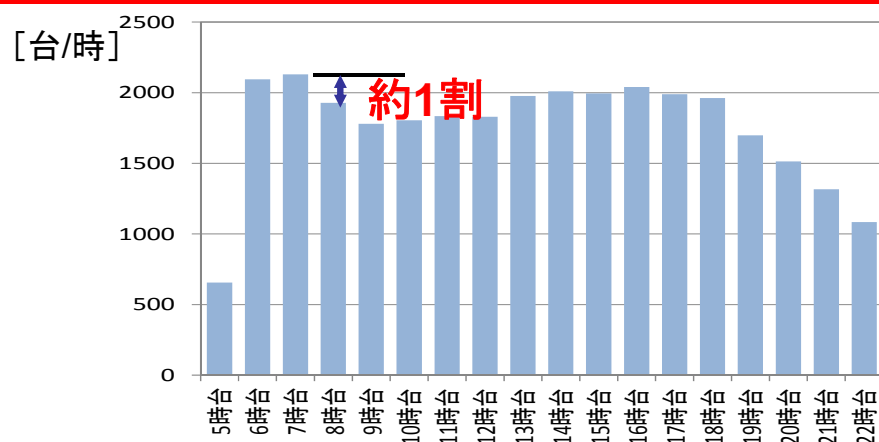
平成30年度:118団体、2,476人、8,203人



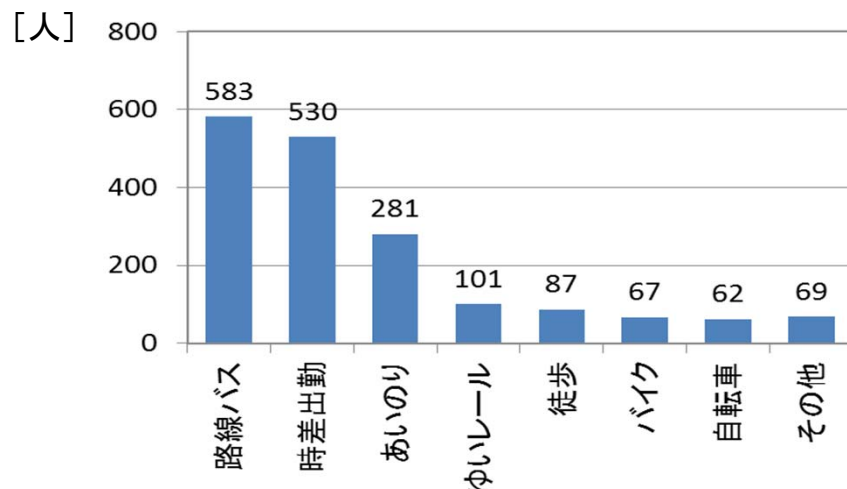
4. これまでの実験の結果(2)

○H29.9.16(土)～22(金)の間、160社、1,917人が参加して「わった～バス大実験」を実施。
○実験期間中の平日7時台は、国道58号(牧港)、国道330号(沢岬)の交通量が**1～2割程度削減**し、
渋滞長も**1～4割程度削減**。

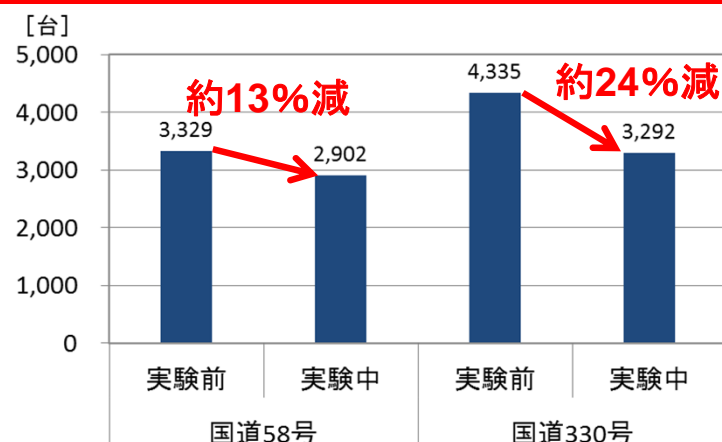
1割の協力(例えば10日に1日、10人に1人)で渋滞に大きな変化が！！



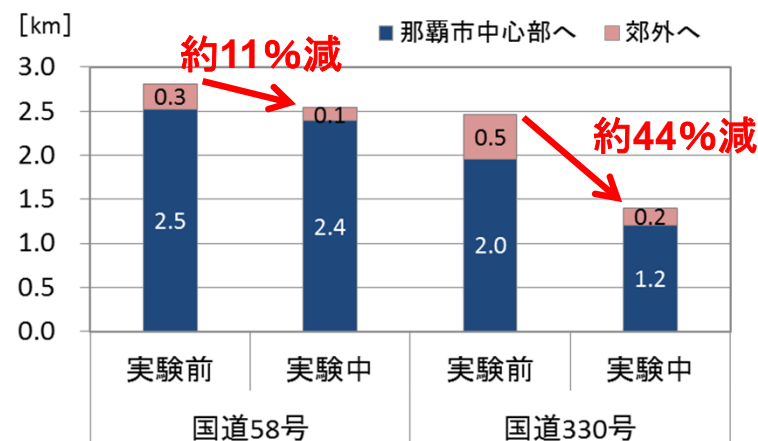
【牧港トラカン(国道58号:那覇向け)の交通量】



【実験参加者の取組み内容】



【実験期間中の交通量の変化】



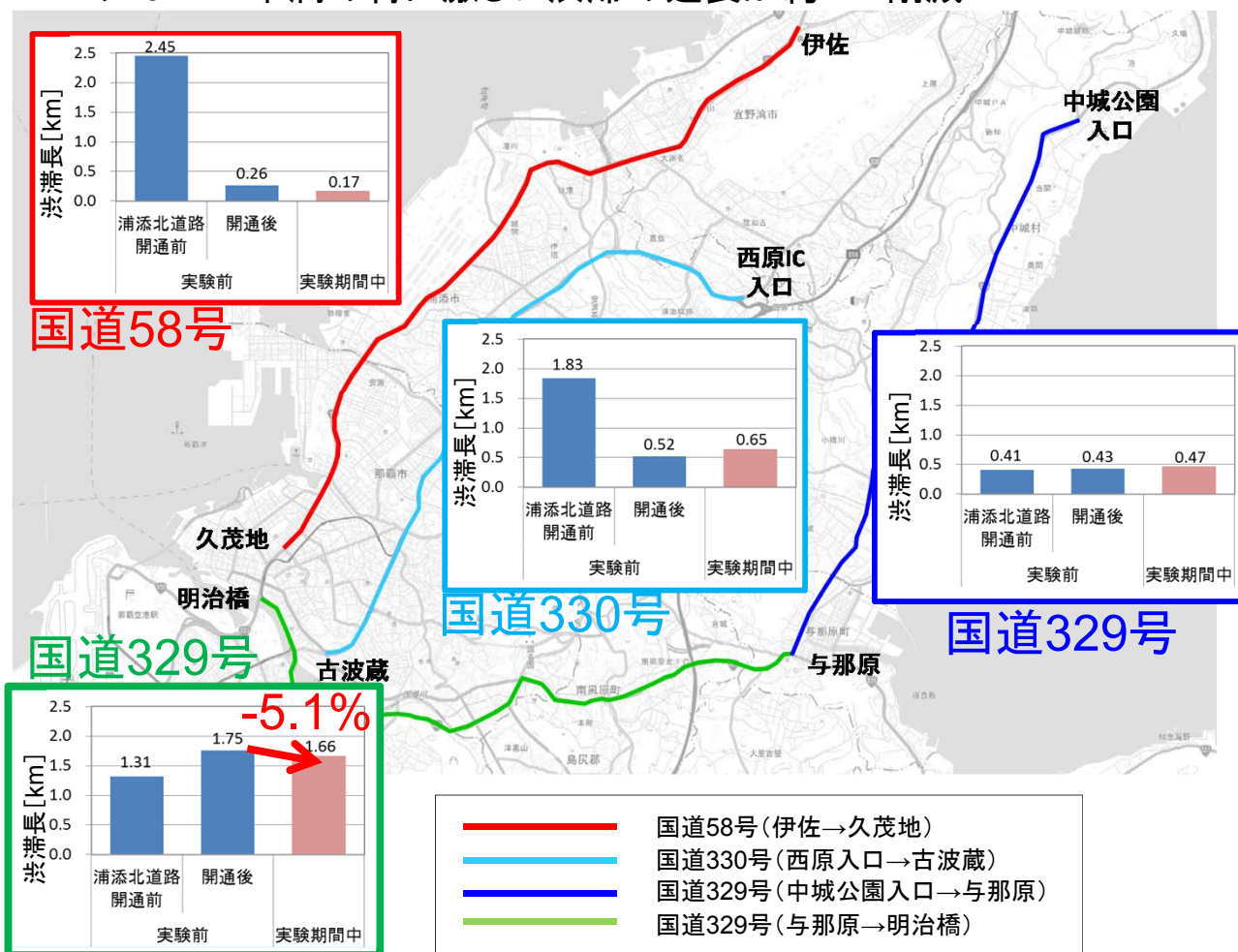
【実験期間中の渋滞長の変化】

4. これまでの実験の結果(3)

- H30.3の浦添北道路・臨港道路浦添線開通による道路ネットワーク整備効果で周辺の渋滞が緩和傾向
- H30.10の実験期間中、都心に向かう主要路線のうち、渋滞長の長い国道329号において約5%程度の渋滞長が削減
- 那覇市及び周辺市町(浦添市、豊見城市、南風原町、西原町、与那原町)の総渋滞長が5%程度削減

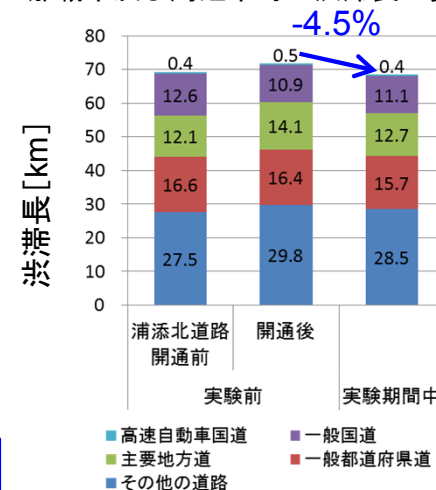
①国道329号の渋滞緩和

- ・浦添北道路等の開通により国道58号、330号の渋滞長が緩和傾向
- ・渋滞長の長い国道329号(都心方向)において、実験期間中は7時台の10km/h未満の特に激しい渋滞の延長が約5%削減



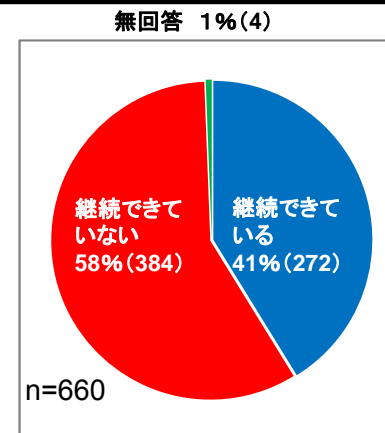
②面的な渋滞緩和

那覇市及び周辺市町の渋滞長の変化

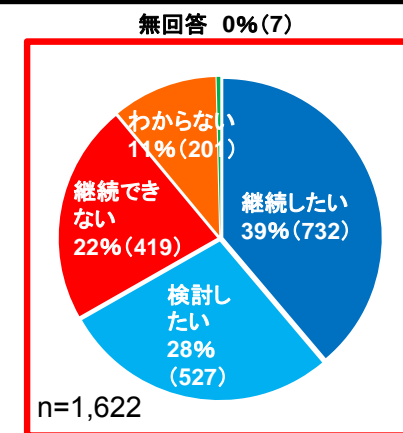


※※分析期間
 実験前(浦添北道路開通前)
 2017.10.1~10.15の平日
 実験前(開通後)
 2018.10.1~10.14の平日
 実験期間中
 2018.10.15~10.31の平日
 ただし、5mm/h以上の降水量のある日を除く
 (10.4、10.5、10.15、10.31)

○実験終了後も、アンケート回答者の約41%の方が取り組みを継続



▲取り組みの継続状況

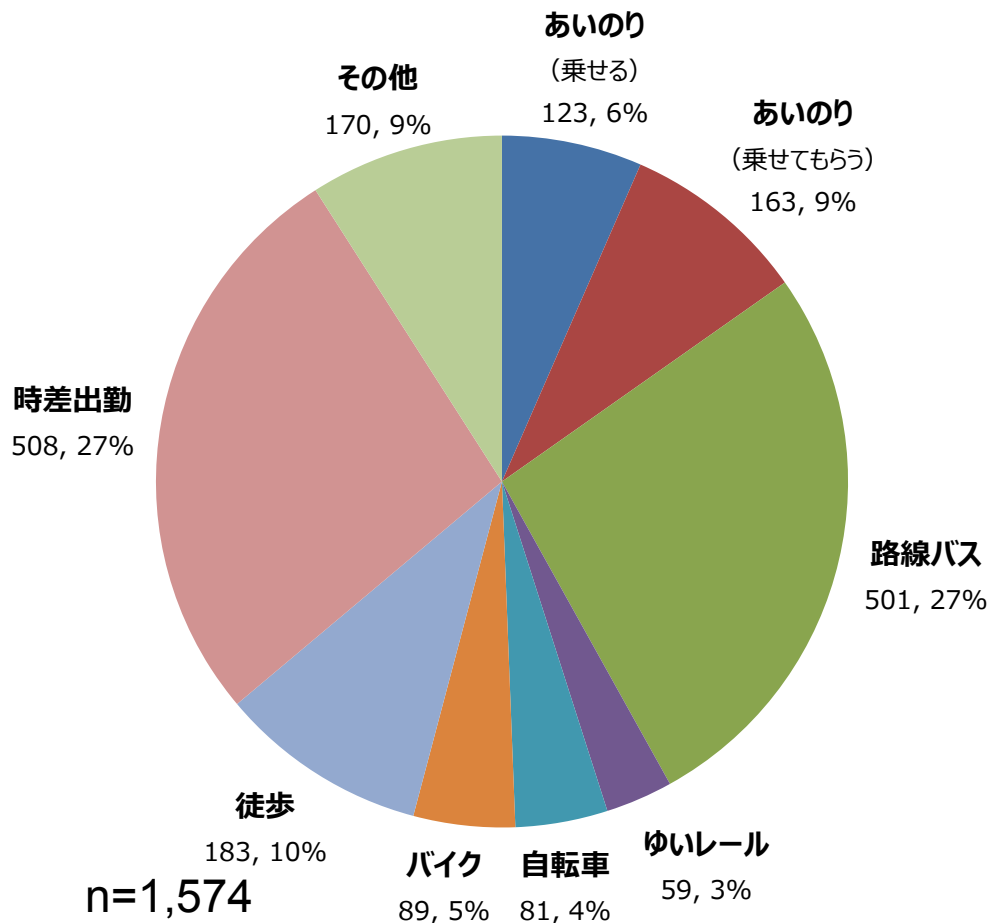


□ 実験終了時アンケート結果

4. これまでの実験の結果(4)

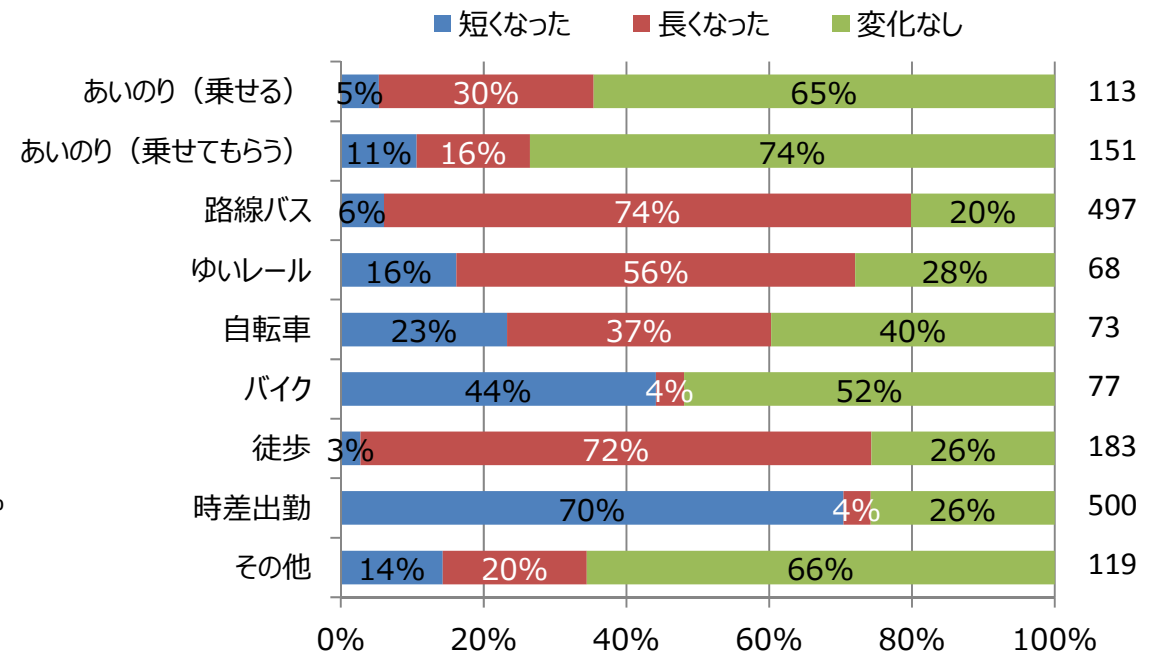
- 実験期間中に取り組んだ通勤手段で割合の高いのは、時差出勤(約3割)、路線バス(約3割)
 - 通勤所要時間が短くなったと回答した割合の高い通勤手段は、時差出勤(約7割)、バイク(約4割)
 - 通勤所要時間が長くなったと回答した割合の高い通勤手段は、路線バス、徒歩(約7割)
- 参加者の生活スタイルに合った通勤方法を試すことが可能。

実験期間中に取り組んだ通勤手段



※複数回答可 (H30参加者アンケート結果)

通勤所要時間の変化



n=1,510

※複数回答可 (H30参加者アンケート結果)

5. 実験スケジュール(案)

○令和元年度わたた～バス大実験は、下記のスケジュールで実施を予定しています。

R元年8月下旬
～9月中旬

1. インセンティブ提供募集及び参加(企業)確認



R元年9月中旬
～10月中旬

2. 関係機関、企業等へ実験参加の呼びかけ



R元年10月21日
～11月8日

3. 実験実施



R元年11月中旬
～12月下旬

4. 結果のとりまとめ



R2年1月上旬
～1月下旬

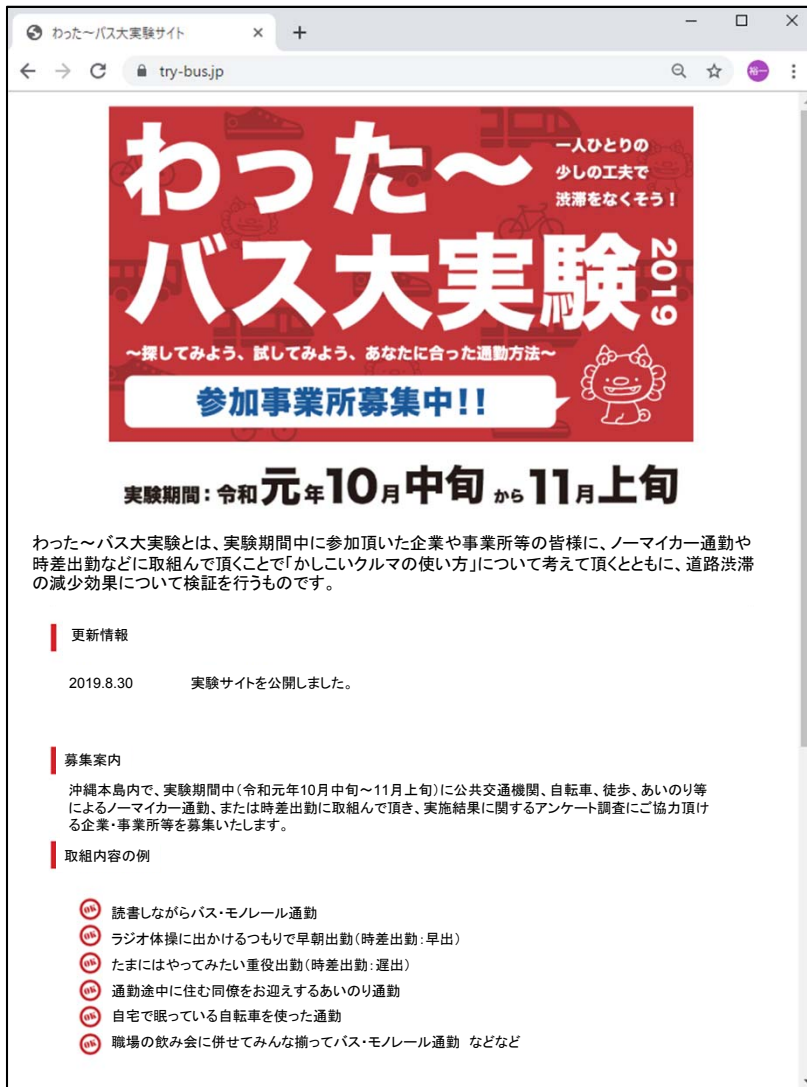
5. 「追跡調査」

6. 申し込み方法

STEP1: わった～バス大実験サイトへのアクセス

URL: <https://try-bus.jp>

実験サイト

わった～バス大実験 2019
 ～探してみよう、試してみよう、あなたに合った通勤方法～
参加事業所募集中!!

実験期間: 令和元年10月中旬 から 11月上旬

わった～バス大実験とは、実験期間中に参加頂いた企業や事業所等の皆様に、ノーマイカー通勤や時差出勤などに取組んで頂くことで「かしこいクルマの使い方」について考えて頂くとともに、道路渋滞の減少効果について検証を行うものです。

更新情報

2019.8.30 実験サイトを公開しました。

募集案内

沖縄本島内で、実験期間中(令和元年10月中旬～11月上旬)に公共交通機関、自転車、徒歩、あいのり等によるノーマイカー通勤、または時差出勤に取組んで頂き、実施結果に関するアンケート調査にご協力頂ける企業・事業所等を募集いたします。

取組内容の例

- ① 読書しながらバス・モノレール通勤
- ② ラジオ体操に出かけるつもりで早朝出勤(時差出勤: 早出)
- ③ たまにはやってみたい重役出勤(時差出勤: 運出)
- ④ 通勤途中に住む同僚をお迎えするあいのり通勤
- ⑤ 自宅で眠っている自転車を使った通勤
- ⑥ 職場の飲み会に併せてみんな揃ってバス・モノレール通勤 などなど

■企業で参加される方

STEP2: 企業の申込書

※企業につき一枚

実験参加申込書

わった～バス大実験参加申込書

企業名・事業所名			
住 所			
全 従 業 者 数	人	全従業員のうち 自動車通勤をしている従業員数	約 人
道路調査の協力可否	<input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	※令和2年1月までに1回のアンケートを予定	
従業員の通勤手段	<input type="radio"/> 把握している <input type="radio"/> 把握していない <input type="radio"/> 支給している <input type="radio"/> 支給していない <input type="radio"/> 確保している <input type="radio"/> 確保していない <input type="radio"/> 検討している <input type="radio"/> 検討しない <input type="radio"/> 予定は無い		
従業員の通勤に関する取組み等について	<input type="radio"/> 従業員用駐車場 <input type="radio"/> 確保している <input type="radio"/> 確保していない <input type="radio"/> 通勤手当等の見直し <input type="radio"/> 検討している <input type="radio"/> 検討しない <input type="radio"/> 予定は無い		
ご 組 属 所 属 (部署)	氏 名		
TEL	FAX	E-Mail	
企業名・事業所名の公表	<input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	※実験HP等での公表を予定しております。	

サービス提供申込書、OKICA・WARI 申込書

サービス提供申込書、OKICA・WARI 申込書

サービスの提供	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> できない <input type="checkbox"/> どちらかに
OKICA・WARI参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> 以前から参加している <input type="checkbox"/> いずれかに
提供サービスの種類	サービスの提供で「できる」に✓を付けた方のみご回答ください。 <input type="checkbox"/> 飲食 <input type="checkbox"/> 物品 <input type="checkbox"/> 駐輪場の提供 <input type="checkbox"/> レンタサイクル <input type="checkbox"/> その他 例: コーヒーの提供、モーニングセットの提供、商品・サービスの無償提供 など
具体的な内容	例: 1日○名様まで 公共交通(バス or モノレール)利用者に限る など
制約条件	
ご 組 属 店 名 (支店名)	店 名
TEL	家 電 例: 居酒屋、カフェ E-Mail
店舗名・支店名の公表	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

※OKICA・WARIとは: 「<https://info.okica.jp/okicashop>」をご覧ください。

《お申し込み・お問い合わせ先》
 一般社団法人 計画設計研究所・株式会社 中央建設コンサルタント
 FAX: 098-876-2663・TEL: 098-877-4350・E-Mail: try-bus@cpss.co.jp
 わった～バス大実験サイト: <https://try-bus.jp>

STEP3: 参加登録

※企業内の参加者が個々に登録

①メールアドレス

参加申込みフォーム (メール登録)

情報の入力 → 入力内容の確認 → 実行完了

メールアドレスを入力してください。

メールアドレス

※ メールアドレスは必須です。
 chidam@cpss.co.jp

▼確認のため、再度メールアドレスの入力をお願いします。

②居住地・通勤先の住所の登録

企業名・事業所名

※ 企業名・事業所名は必須です。

勤務先・通学先住所

※ 市町村名は必須です。
 ※ 町字名は必須です。

市町村

町字

自宅住所

※ 市町村名は必須です。
 ※ 町字名は必須です。

市町村

町字

道路調査の協力可否 ☐ 可 ☐ 無

※ 道路調査の協力可否は必須です。

パスワード

※ パスワードは必須です。

パスワード確認

※ コピーはできません。直接入力してください。

■個人で参加される方

STEP2: 参加登録

①メールアドレス

参加申込みフォーム (メール登録)

情報の入力 → 入力内容の確認 → 実行完了

メールアドレスを入力してください。

メールアドレス

※ メールアドレスは必須です。
 chidam@cpss.co.jp

▼確認のため、再度メールアドレスの入力をお願いします。

②居住地・通勤先の住所の登録

勤務先・通学先住所

※ 市町村名は必須です。
 ※ 町字名は必須です。

市町村

町字

自宅住所

※ 市町村名は必須です。
 ※ 町字名は必須です。

市町村

町字

道路調査の協力可否 ☐ 可 ☐ 無

※ 道路調査の協力可否は必須です。

パスワード

※ パスワードは必須です。

パスワード確認

※ コピーはできません。直接入力してください。

OKICA♥WARIとは

公共交通を使って来店された方に対して、
特典をプレゼントしようという企画です。

車で行くより早くておトクだと思ってもらうことで、
渋滞緩和と駐車場問題を解消することがねらいです。

<OKICA♥WARIの流れ>



バス・モノレール乗車



店舗へ



端末にOKICAをタッチ



特典！

<OKICA♥WARIで出来ること>

- OKICAを乗車判定端末(スマートフォン)にタッチするだけで、その日にOKICAを利用して公共交通に乗ったことを判定でき、特典の対象者であることを簡単に確認できます。

OKICA♡WARIとは

店舗様でご準備いただくもの

- ◆お客様への特典
(〇円引き、ドリンク1杯など)
- ◆Wi-fi環境

※Wi-fi環境が無くても可能ですが、データが取れないため、電話等で状況をお聞かせ願います。

店舗様への提供物(貸与)

- ◆乗車判定用携帯端末(スマートフォン)
※台数はご相談いただけます
- ◆スマートフォン充電器
- ◆卓上型のぼり
- ◆ステッカー

乗車判定端末(スマホ)無償貸与!
OKICAホームページ掲載料金無料!

店舗様では**特典**をご用意いただくだけ!
ですぐ始められます♪

OKICA♡WARIホームページ: <https://info.okica.jp/okicashop>をご覧ください

【参考】OKICA♥WARIとの連携(3)

○ OKICA♥WARI加盟店舗の状況(現在サービス中の店舗)

業種	店舗名	サービス内容	営業時間		住所	最寄り駅からのアクセス		電話番号
			開始	終了		駅名	時間	
レストラン	パレットピアステーション	1000円チケット購入毎に100円チケットを進呈 OKICAでバスかモノレールを利用して来店いただき、1,000円チケット購入毎に次回使える100円分のチケットを進呈します	17:00	22:00	那覇市 久茂地1-1-1	県庁前	1 分	098-866-7227
レストラン	ステーキバル88	ドリンク1杯サービスします！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	17:00	2:00	那覇市 久茂地3-16-19 2F	県庁前	5 分	098-869-3058
居酒屋	えん沖縄	ドリンク1杯サービスします！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	17:00	0:00	那覇市 久茂地3-16-19 2F	県庁前	5 分	098-941-7588
和食・寿司	料理とお酒の店 毬	オリオン生ビール or ソフトドリンク ※1日につき1回の利用まで ※1枚のOKICAにつき1名様まで ※ご利用金額1,000円以上ご利用の場合	11:00	23:00	那覇市 久茂地1-1-1 パレットくもじ9階	県庁前	1 分	098-861-4919
食堂	沖縄食堂Dining 東雲	ランチタイムメニュー(A・B・C定食は除く)から50円引き！！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	11:00	0:00	那覇市 東町4-12	旭橋	4 分	098-863-4303
書店	ジュンク堂書店 那覇店	本・雑誌を1冊以上お買い上げで「オリジナルブックカバー」をプレゼント！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	10:00	22:00	那覇市 牧志1-19-29	美栄橋	1 分	098-860-7175
アパレル	green THE BOARD CULTURE	粗品を提供します！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	13:00	22:00	那覇市 久茂地3-4-1 B1	県庁前	6 分	098-868-7373
観光施設	よしもと沖縄花月	よしもと沖縄花月の公演チケット 料金(当日券のみ)が割引になります！ 【平日公演】当日券大人1200円⇒900円に！ 【土日祝特別公演】当日券大人2500円⇒1800円に！ ※沖縄花月の受付にて「オキカ」をご提示ください。 ※その他の特別公演は割引対象外となります。	18:00	20:30	那覇市 前島3-25-5 とまりんアネックスビル2F	美栄橋	10 分	098-943-6244
観光施設	瑞泉酒造ギャラリー	お一人様2,000円以上お買い上げで瑞泉ミニボトル100ml1本プレゼント	9:00	17:30	那覇市 首里崎山町1-35	首里	10 分	098-884-1968
映画	桜坂劇場	平成30年3月1日より！ 一般のみ通常料金1700円⇒1500円(200円割引) ※その他シニア、大学・高校、小・中学、幼児は通常料金 1枚のOKICAにつき1名様まで	9:30	23:00	那覇市 牧志3-6-10	牧志	2 分	098-860-9555
健康・介護	POINTはりきゅう治療院	10分延長が+500円でできる！ ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	11:00	21:00	那覇市 久茂地3丁目25-15 JTビルディング1階	県庁前	7 分	098-917-6440
スポーツ用品	Run Ride POINT	「レンタルタオル」をサービス(通常200円) ※OKICAをご提示頂き、当日の乗降履歴が確認できた場合に限りさせていただきます。	6:00	21:00	那覇市 久茂地3-25-15 JTビルディング1F	県庁前	7 分	098-917-6440
レンタカー ・カーシェア	タイムズカーレンタル 那覇国際通り店	粗品プレゼント！ ※レンタカー利用者に限ります ※毎日先着30名様(1組1名)	8:00	20:00	那覇市 安里2-1-1 CARGOES1階	牧志	1 分	098-860-7272

わった～

参加事業所・参加者
募集中!!

バス大実験

～探してみよう、試してみよう、
あなたに合った通勤方法～

実験期間：令和元年10月21日～11月8日

わった～バス大実験は、実験期間中に参加頂いた企業や事業所等の皆様に、ノーマイカー通勤や時差出勤などに取組んで頂くことで「かしこいクルマの使い方」について考えて頂くとともに、道路渋滞の減少効果について検証を行うものです。

募集内容

実験期間中に、公共交通機関、自転車、徒歩、あいのり等によるノーマイカー通勤、または時差出勤に取組んで頂き、実施結果をご報告頂ける企業・事務所等を募集しています。

取組内容の例

- 読書しながらバス・モノレール通勤
- ラジオ体操に出かけるつもりで早朝出勤（時差：早出）
- たまにはやってみたい重役出勤（時差：遅出）
- 通勤途中に住む同僚をお迎えするあいのり通勤
- 自宅で眠っている自転車を使った通勤
- 職場の飲み会に併せてみんな揃ってバス・モノレール通勤 などなど

参加条件等

- 実験期間中にノーマイカー通勤や時差出勤に取組んで頂きアンケートへ回答頂けることが参加条件となります
- 実験期間中であればお一人様1日だけの取組みからでも構いません

お得

OKICA WARIとの
タイアップ企画！

「実験参加者は、お得なサービスをご利用できます！」

例：OKICA WARI加盟店から、
ドリンクや粗品をプレゼント

※サービス利用には一定の条件があります
詳しくは、わった～バス大実験サイトへ



内閣府沖縄総合事務局・沖縄県

「実験参加に関するお申し込み・お問い合わせ先」

E-mail: try-bus@cyuo.co.jp

わった～バス大実験サイト: <https://try-bus.jp>

実験サイトはこちら

一般財団法人 計量計画研究所

TEL: 03-3268-9950

株式会社

中央建設コンサルタント TEL: 098-877-4390

